

夜の魔

帝キネ芦屋現代映畫

原作並監督者 亀井 清一氏
脚色者 綠川 露之助氏
撮影者 塚越 成治氏

主演役割

富永計一 瀬川 銀潮氏
女賊咲江 柳 まさ子嬢
父周造 小島 洋々氏
爆弾の鐵五郎 藤間 林太郎氏

解説——「女性中露」について龜井清一氏の監督製作した現代劇である。

略筋——靜かに更けてゆく都會の夜爆發の異様な響は圓らかな市民の夢を破つた。女賊咲江は父の發明せる鋼鐵爆破機の猛烈な力を用ゐてほしいまゝにあらゆる財産を掠めてゐた。彼女の父周造は一時悪魔の化身の如く云はれてゐた。今は寄る年波にたゞ娘一人を頼りにしてゐた。咲江は常に大學生計一と爆弾の鐵五郎と共に事をてゐたが計一と咲江の仲睦じさうなのを見て鐵五郎はいつも嫉妬の炎を燃やしてゐた。計一こそは當時金庫製造所の技師長富永計一であつた。彼は自分の造つた金庫が爆破されるのを見て秘かにその爆發機を研究せんと賊の仲間へ入つたのであつた。漸く彼の希みは達せられ、咲江との戀も成り計一は親娘共引取らんとした。過去に數多い埋蔵を持つ周造は固くそれを拒み二人の幸福を祈り自ら發明の爆破機によつて乾分と共に自滅した。



眞寫 「夜の魔」帝キネ龜井清一氏作品。右より柳まさ子嬢と小島洋々氏